

株主の皆様へ

第111期 報告書

平成28年4月1日 ▶ 平成29年3月31日

株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの第111期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長
最高執行責任者(COO)

酒井 万喜夫

事業の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用、所得環境の改善を背景に個人消費が持ち直すなど全体として緩やかな回復基調となりました。世界経済においては、米国経済は堅調さを維持しているものの新政権の政策動向や中国をはじめとするアジア新興国の経済成長の鈍化、英国のEU離脱問題など、政治・経済動向による変動リスクから、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当連結会計年度における売上高は、自動車関連事業において海外での需要が堅調に推移したことに加えて連結子会社の増加により479億9千8百万円（前期比9.6%増）となりました。

損益面につきましても、海外子会社での売上増収に加えて生産性の向上、原材料価格の改善などの原価改善により営業利益は31億6千2百万円（前期比6.8%増）、経常利益は米国関連会社における固定資産売却益9億6千万円を含む持分法による投資利益35億1千9百万円を計上したことにより67億4千1百万円（前期比21.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は47億7千8百万円（前期比20.5%増）となりました。

今後の見通し

平成30年3月期の業績予想につきましては、各事業セグメントの需要予測等を踏まえ、売上高は546億円（前期比13.8%増）を見込んでおります。利益面では既存生産設備の更新を含めた生産設備の増強、製品競争力強化のための研究開発費等の増加により営業利益は29億円（前期比8.3%減）、経常利益は52億円（前期比22.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は36億円（前期比24.7%減）を見込んでおります。

平成30年3月期 通期	連結業績予想	(単位：百万円)
	平成29年3月期	平成30年3月期
売上高	47,998	54,600
営業利益	3,162	2,900
経常利益	6,741	5,200
親会社株主に帰属する当期純利益	4,778	3,600

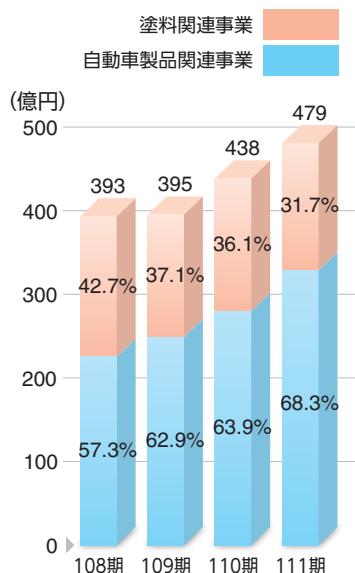
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年6月

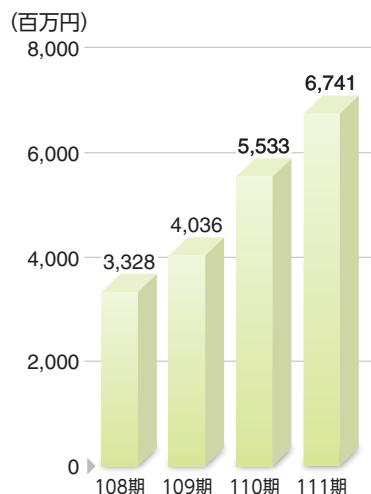
業績の推移（連結ベース）

区 分	平成26年3月期 第108期	平成27年3月期 第109期	平成28年3月期 第110期	平成29年3月期 第111期
売上高（百万円）	39,391	39,570	43,812	47,998
経常利益（百万円）	3,328	4,036	5,533	6,741
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	2,712	3,029	3,966	4,778
1株当たり当期純利益（円）	122.69	137.00	179.37	216.11
総資産（百万円）	47,960	53,428	56,894	66,987
純資産（百万円）	26,794	31,385	34,235	39,539

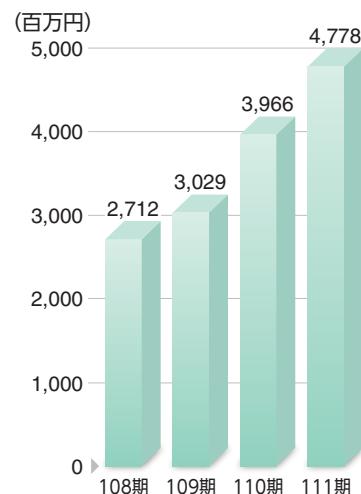
1 売上高（セグメント別）



2 経常利益

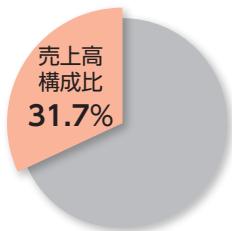


3 親会社株主に帰属する 当期純利益



■ ■ ■ セグメント別事業概況

塗料関連事業



売上高	セグメント利益
152億2千万円	7億1千5百万円

国内需要の低迷、天候不順等の影響を受け、全体としては売上高は前期を下回りました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、主力の防水用塗料は拡販等により前期比3.0%増加、航空機用塗料も塗り替え需要増加により前期比8.3%増加しました。一方、床用塗料は年後半から需要が持ち直したものの前期比1.6%減少し、屋根用塗料は機能性塗料の多様化による競争激化の影響もあり前期比8.7%減少しました。

工事関連売上の集合住宅大規模改修工事につきましては、受注工事物件減少や工事開始時期の遅れ等により、前期比11.8%減少しました。

この結果、当セグメントの売上高は152億2千万円（前期比3.8%減）、セグメント利益は原材料価格の改善や固定費の削減等により7億1千5百万円（前期比17.7%増）となりました。

当社の塗料製品・防音材の採用例

● 建築・構築物用塗料



▲屋根用遮熱塗料「パラサーモン」
（日産工機株式会社）



▲FRP屋根用防水材「タフシール防水工法」
（坂の上の雲ミュージアム）



▲風力発電ブレード用塗料
「ウインドハロートップコートF」

● 航空機用塗料



▲AIR DO特別塗装機「ペア・ドゥ北海道JET」

● 建築・構築物用防音材



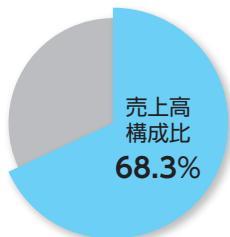
▲制振材「イーディケルM-3500SS」が採用された
「ノエビアスタジアム神戸」（ドーム屋根部分）
©神戸ウイングスタジアム

● 鉄道車両用防音材



▲九州新幹線N700系「さくら」

自動車製品関連事業



売上高 **327億6千3百万円** | セグメント利益 **24億4千万円**

国内の乗用車生産台数が前期比で増加したこと、また海外での受注増加に加えて海外子会社の1社増加により、売上高は前期を大きく上回りました。

品種別売上高につきましては、制振材は受注増加と子会社の増加により前期比2.5%増加しました。吸・遮音材も同様に、新規部品採用をはじめ受注増加に伴う生産能力増強や子会社の増加により前期比33.6%と大きく増加しました。一方、防錆塗料は国内での受注減少により前期比1.1%減となりました。原材料輸出等のその他売上は、前期並となりました。

この結果、当セグメントの売上高は327億6千3百万円（前期比17.1%増）、セグメント利益は新規部品の立上げ等固定費の増加により24億4千万円（前期比4.0%増）となりました。

当社の自動車用防音材・防錆塗料が採用されている部位

●フードインシュレーター
(吸音材)



●吸音ヒートシールド(吸音材)

●エンジントップカバー
(遮音材)

●吸音エンジン
アンダーカバー
(吸音材)

●フロント吸音ホイールハウス
プロテクター
(吸音材)

●ダッシュアウターインシュレーター(吸・遮音材)

防音材

●RIETER ULTRA LIGHT™(超軽量防音システム部品)

●NTスティフナー(鋼板補強材)

●吸音ダクト
(吸音材)



●リア吸音ホイールハウス
プロテクター(吸音材)

●NTダンピングコート
(塗布型制振材)

●リトラクターインシュレーター
(遮音材)



●吸音フロアアンダーカバー(吸音材)

●メルシート(制振材)

●フロアカーペット(防音材)

●トランスミッションインシュレーター(吸音材)

防錆塗料

●NTガードコート
[PVC系・アクリル系]
(防錆材)



●シールトップ
(防水用シール材)

●NTガードコート
[PVC系・ウレタン系・
アクリル系](防錆材)



その他(保険代理業)

売上高 **1千3百万円** | セグメント利益 **7百万円**

インドネシア「TNA社」で新倉庫を竣工しました。

インドネシアの西ジャワ州カラワンにある子会社「PT.TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM (TNA社)」は、インドネシアの昨今の経済成長を背景に、平成24年4月の会社設立以来、順調に生産量を拡大しております（主に自動車用防音材を生産）。

TNA社では、このたび既存工場敷地裏に新たに取得した土地（約2万7,000㎡）に、新倉庫となる建屋（約6,000㎡）を竣工いたしました。新倉庫の床には、当社の塗り床用塗料「ユータックE-30N」を施工し、将来的には生産工場にも転用できる構造となっています。

天井には多くの採光用窓を配し、照明にもLEDを採用するなど環境に優しい仕様となっており、従業員への福利厚生の一環として、食堂、休憩室、礼拝部屋、フットサルコートなども備えています。

TNA社は、当社グループの拠点としては唯一南半球に位置しておりますが、インドネシアは日本からおよそ7時間の距離にあり、世界でも有数の親国国です。

アセアン地域における日系カーメーカーへの製品供給拠点として、今後のさらなる飛躍が期待されます。



▲TNA社 新倉庫外観



▲「ユータックE-30N」で床面を施工

業務用食品・食材機器、容器の総合見本市「ファベックス2017」に出展。

当社は、平成29年4月12日から14日の3日間、東京ビッグサイト（東京国際展示場）にて開催されました業務用食品・食材機器、容器の総合見本市「ファベックス2017」に、塗り床材「ユータックコンプリートシリーズ」を出展いたしました。

「ファベックス2017」は、「食」に関する日本最大級の業務用専門展示会で、「ファベックス」「デザート・スイーツ&ベーカリー展」2展の総称です。

今回は他にも「食」に関するさまざまな展示会が合同、同時開催されるなど外食産業の関係者が一堂に集まる一大イベントで、当社がこれほど大規模な食品関係の展示会に出展するのは今回が初の試みです。

当社は、「デザート・スイーツ&ベーカリー展」にブースを構え、当社が開発した砂糖・酢・油などによる「床の不具合対策」に大変効果がある水性硬質ウレタン樹脂系塗り床材「ユータックコンプリートシリーズ」を展示し、PRいたしました。

ブースの前面には、大判のコンクリート板を使った「ユータックコンプリート」の見本板を展示して、たくさんのお客様へ当社製品の高い品質と優位性をご紹介することができ、大変意義のあるものとなりました。

今後も総合塗料メーカーとして、食品業界へ機能性を有する当社塗り床材を積極的にご提案し、さらなる拡販に努めてまいります。



▲「ファベックス2017」会場案内



▲「ファベックス2017」当社ブース

「WIND EXPO 2017」への出展と「ウインドハロー」採用事例（御前崎風力発電所）のご紹介。

当社は、平成29年3月1日から3日の3日間、東京ビッグサイト（東京国際展示場）にて開催されました「WIND EXPO 2017 第5回国際風力発電展」に出展し、風力発電の風車ブレード用高耐久性フッ素樹脂塗料「ウインドハロートップコートF」を紹介いたしました。

「ウインドハロートップコートF」の特徴は、①「高耐候性」と「高撥水性」、②太陽光の赤外線熱を吸収する機能を付与しており、風力発電が多く設置される寒冷地においては、風車ブレード（羽根の部分）の着雪・着氷を防止する効果がある、といった点にあります。

最近では、静岡県御前崎市にあります「中部電力・御前崎風力発電所」の風車にも、当社の「ウインドハロートップコートF」が採用されています。



▲「WIND EXPO 2017 国際風力発電展」

御前崎市は東に駿河湾を、南に遠州灘を望む岬にあり、遠州灘側は強い偏西風が吹くことから、海はウインドサーフィンやボディボードなど、マリンスポーツのメッカとして世界的にも知られている地域です。

風力発電には大変適した場所ですが、海岸には砂丘が続いており、風で舞い上がった砂が風車のブレードに当たり、ブレードの劣化を促進させるのが難点でした。

そこで、中部電力での試験結果を受け、特にリーディングエッジ（風に向かう面で損傷が早い）の損傷防止を目的として、「ウインドハロートップコートF」が採用されることとなりました。

我が国では、東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故以来、風力発電など再生可能エネルギーの需要が高まっています。当社は、市場拡販による収益力向上はもちろん、環境問題解決の一助としても、風力発電市場における「ウインドハロートップコートF」のさらなる存在感向上を目指してまいります。



▲御前崎風力発電所の風車



▲「ウインドハロートップコートF」の施工

■ ■ ■ 連結財務諸表

■ 連結貸借対照表

(金額単位：百万円)

科 目	当 期 (平成29年3月31日現在)	前 期 (平成28年3月31日現在)	科 目	当 期 (平成29年3月31日現在)	前 期 (平成28年3月31日現在)
資 産 の 部			負 債 の 部		
流動資産	26,815	23,427	流動負債	17,776	15,444
現金及び預金	8,572	6,184	支払手形及び買掛金	10,292	9,057
受取手形及び売掛金	13,642	13,168	短期借入金	2,748	1,960
商品及び製品	1,502	1,337	未払法人税等	322	654
仕掛品	578	418	役員賞与引当金	80	61
原材料及び貯蔵品	1,061	931	その他	4,332	3,709
繰延税金資産	401	425	固定負債	9,671	7,215
その他	1,064	1,050	長期借入金	3,946	2,249
貸倒引当金	△ 7	△ 89	退職給付に係る負債	4,230	4,408
固定資産	40,171	33,467	その他	1,494	557
有形固定資産	18,899	13,795	負債合計	27,447	22,659
建物及び構築物	4,832	3,877	純 資 産 の 部		
機械装置及び運搬具	5,992	3,197	株主資本	31,472	27,567
土地	4,292	3,561	資本金	4,753	4,753
その他	3,782	3,159	資本剰余金	4,362	4,362
無形固定資産	1,053	470	利益剰余金	22,853	18,947
その他	1,053	470	自己株式	△ 497	△ 496
投資その他の資産	20,218	19,201	その他の包括利益累計額	5,290	4,942
投資有価証券	18,385	17,275	その他有価証券評価差額金	5,037	4,220
長期貸付金	268	261	為替換算調整勘定	428	1,061
繰延税金資産	68	38	退職給付に係る調整累計額	△ 175	△ 339
その他	1,525	1,646	非支配株主持分	2,775	1,725
貸倒引当金	△ 28	△ 21	純資産合計	39,539	34,235
資産合計	66,987	56,894	負債純資産合計	66,987	56,894

■ 連結損益計算書

(金額単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
売上高	47,998	43,812
売上原価	36,737	33,533
売上総利益	11,261	10,279
販売費及び一般管理費	8,098	7,318
営業利益	3,162	2,961
営業外収益	3,831	2,804
営業外費用	253	232
経常利益	6,741	5,533
特別利益	146	54
特別損失	170	281
税金等調整前当期純利益	6,717	5,306
法人税、住民税及び事業税	874	1,059
法人税等調整額	448	△ 12
当期純利益	5,393	4,260
非支配株主に帰属する当期純利益	615	294
親会社株主に帰属する当期純利益	4,778	3,966

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(金額単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	(平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)	(平成27年4月1日から 平成28年3月31日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	6,926	4,779
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 6,055	△ 3,712
財務活動による キャッシュ・フロー	1,210	365
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△ 21	23
現金及び現金同等物の 増減額	2,059	1,456
現金及び現金同等物の 期首残高	6,073	4,617
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	422	—
現金及び現金同等物の 期末残高	8,555	6,073

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(金額単位：百万円)

残高及び変動事由	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配 株主持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,753	4,362	18,947	△ 496	27,567	4,220	1,061	△ 339	4,942	1,725	34,235
当期変動額											
剰余金の配当			△ 532		△ 532						△ 532
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,778		4,778						4,778
自己株式の取得				△ 0	△ 0						△ 0
連結子会社の増加に伴う減少 株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)			△ 339		△ 339	816	△ 633	164	348	1,050	1,398
当期変動額合計	—	—	3,905	△ 0	3,905	816	△ 633	164	348	1,050	5,304
当期末残高	4,753	4,362	22,853	△ 497	31,472	5,037	428	△ 175	5,290	2,775	39,539

会社概要・株式の状況 (平成29年3月31日現在)

会社概要

商号	日本特殊塗料株式会社
英文社名	Nihon Tokushu Toryo Co., Ltd.
創業年月日	昭和4年6月1日
資本金	4,753,085,000円
従業員数	523名(134名*) [連結1,070名(469名*)] *()内人員は臨時従業員の外数です。

株式の状況

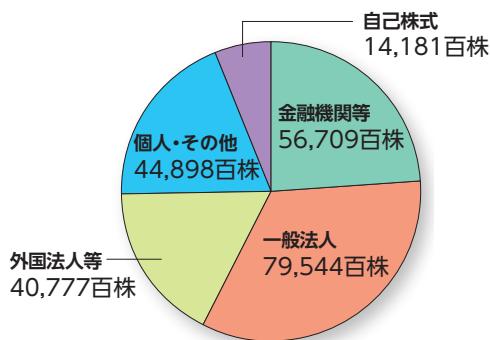
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式1,418,109株を除く)	22,193,091株
株主数	2,800名

大株主の状況

株主名	持株数	持株比率
	百株	%
AUTONEUM HOLDING AG	23,601	10.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	21,927	9.88
関西ペイント株式会社	18,677	8.42
株式会社三菱東京UFJ銀行	8,788	3.96
明治安田生命保険相互会社	7,560	3.41
株式会社中外	7,170	3.23
トヨタ自動車株式会社	7,054	3.18
HORIZON GROWTH FUND	6,484	2.92
ニッタク親和会	5,759	2.60
株式会社ヒロタニ	4,990	2.25

(注) 当社は自己株式1,418,109株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



役員の状況 (平成29年6月23日現在)

役員

代表取締役会長 最高経営責任者 (CEO)	野島雅寛	取締役	安井芳彦
代表取締役社長 最高執行責任者 (COO)	酒井万喜夫	取締役*	井井義彦
代表取締役専務 最高財務責任者 (CFO)	田谷純	取締役*	奈良道博
取締役	水野賢治	常勤監査役	矢部耕三
取締役	山口久弥	監査役*	川名宏善
取締役	遠田比呂志	監査役*	高橋善一

*印は社外取締役・社外監査役です。

執行役員

執行役員	西岡寿美
執行役員	南雲三智夫
執行役員	立花哲弥
執行役員	鈴木裕史
執行役員	中村信幸
執行役員	栗原洋幸

事業所 (平成29年3月31日現在)

国内事業所

- 本社 東京都北区
- 開発本部 東京都北区
- 営業所
 - 東京営業所 東京都北区
 - 営業統括部 東京都北区
 - 平塚営業所 神奈川県平塚市
 - 東日本第1営業所 神奈川県平塚市
 - 東日本第2営業所 群馬県館林市
 - 名古屋営業所 愛知県知立市
 - 中日本営業所 愛知県知立市
 - 大阪営業所 大阪府吹田市
 - 広島営業所 広島県東広島市
 - 西日本営業所 広島県東広島市
 - 福岡営業所 佐賀県三養基郡
 - 東九州出張所 福岡県行橋市
 - DIY販売部 東京都足立区

- 工場
 - 平塚工場 神奈川県平塚市
 - 静岡工場 静岡県御前崎市
 - 愛知工場 愛知県知立市
 - 広島工場 広島県東広島市
 - 九州工場 佐賀県三養基郡
 - 東九州工場 福岡県行橋市

●関連会社

- ニットク商工株式会社 東京都北区
- ニットクメンテ株式会社 東京都北区
- 株式会社ニットク保険センター 東京都北区
- 大和特殊工機株式会社 神奈川県藤沢市
- 日晃工業株式会社 茨城県坂東市
- 株式会社タカヒロ 広島県東広島市
- 株式会社ニットクシーケー 福岡県行橋市
- 富士産業株式会社 神奈川県平塚市
- 梅居産業株式会社 福岡県福岡市

●=事業所
●=関連会社



▲本社



▲開発センター



▲塗料技術棟

海外事業拠点・関連会社

- Uni-NTF,INC. 米国 イリノイ州
- UGN,INC. 米国 イリノイ州 他 全6事業所
- SNC Sound Proof Co.,Ltd. タイ Amphur Muang
- SRN Sound Proof Co.,Ltd. タイ Amphur Panthong
- 日特固(広州)防音配件有限公司 中国 広東省広州市
- 天津日特固防音配件有限公司 中国 天津市
- 武漢日特固防音配件有限公司 中国 湖北省武漢市
- Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd. インド タミル・ナードゥ州チェンナイ市
- PT.TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM インドネシア 西ジャワ州



▲UGN,INC.



▲SNC Sound Proof Co.,Ltd.



▲SRN Sound Proof Co.,Ltd.



▲日特固(広州)防音配件有限公司



▲天津日特固防音配件有限公司



▲武漢日特固防音配件有限公司



▲Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd.



▲PT.TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは予め公告して定めた日
〒137-8081

株主名簿管理人
東京都江東区東砂七丁目10番11号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL 0120-232-711 (通話料無料)

公告の方法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.nttoryo.co.jp/>

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします)

上場証券取引所 東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について
証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社へご照会ください。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）までご連絡ください。

特別口座について
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三菱UFJ信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）までご連絡ください。

未払配当金の支払いについて
左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）にお申出ください。

株主の皆様へ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

「省エネ・節電」が求められる状況をふまえ、弊社の省エネ・遮熱塗料をご案内申し上げます。改修工事をごいましたらぜひ下記営業所までお問い合わせください。担当者が最適なお提案をさせていただきます。

省エネ・遮熱塗料は建物の屋根から外壁、ガラス面などへ塗装することにより、室内温度の低減が期待できるため、これに伴う節電も期待されています。ニトックでは建物をまるごと対策できる遮熱ラインナップをそろえ、皆様のご連絡をお待ちしています。

省エネ・遮熱塗料についてのお問い合わせ先

日本特殊塗料株式会社

■塗料事業本部

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木北12

☎(03)3913-6203
☎(0463)23-2135
☎(0566)81-8111

■本社 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7

☎(03)3913-6131

大阪営業所 〒565-0852 大阪府吹田市春日1-4-12

☎(06)6386-8492

広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13

☎(082)423-8231

福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726

☎(0942)89-5766

<http://www.nttoryo.co.jp/>

■省エネ・遮熱塗料での改修個所の例

ベランダ・バルコニー用省エネ・遮熱塗料

プルーフロンGRトップ遮熱 ノンリークコート遮熱

ベランダ面などに当たる太陽光線を反射し、熱を放射する遮熱タイプの塗料です。

ガラス面用省エネ・遮熱塗料

NTサーモバランスNEO1

既存の窓ガラスに塗布し、赤外線、紫外線カットができる透明タイプの塗料です。

通路用省エネ・遮熱舗装材

ユータックシリカ遮熱

太陽光や熱の蓄積を抑え、路面温度の上昇を減少し、ヒートアイランド現象を緩和する塗料です。

外壁用省エネ・遮熱塗料

パラサーモ外壁用シリーズ NTダンネツコート シルビアセラティ-N遮熱

外壁面からの熱の侵入を遮り、省エネルギーに貢献するとともに快適な居住空間を実現します。

屋根用省エネ・遮熱塗料

パラサーモシリーズ

屋根からの太陽熱の侵入を防ぎ、室内の温度上昇を抑える塗料です。

